

福井市公正入札調査等委員会の開催概要について

このことについて、令和元年度福井市公正入札調査等委員会（第２回）を開催しましたので、その概要をお知らせします。

記

１ 日 時 令和元年１０月１８日（金） １０：００～１１：３０

２ 場 所 福井市役所 第３委員会室

３ 出席委員 委員５名

４ 議事次第

(１) 開会

(２) 議題

・入札及び契約手続きの運用状況の報告

・抽出事案審議

(３) その他

(４) 閉会

５ 会議概要

(１) 入札及び契約手続きの運用状況の報告（平成３１年４月１日～令和元年７月３１日）

・契約件数、請負率の状況について説明(契約課)

(２) 企業局の入札及び契約手続きの運用状況の報告（平成３１年４月１日～令和元年７月３１日）

・契約件数、請負率の状況について説明(経営管理課)

Ｑ ガス事業が民間に譲渡されるが、その後のガス管の管理や事故の場合の対応はどのようにするのか。

Ａ 来年度以降、事業・資産すべて譲渡する。ガスについては、通常の保安体制も含め、譲渡された新会社が担っていくが、大規模な事故が起こった場合は連携して対応する。

(３) 抽出事案審議

ア 審議事案１

東安居団地Ｆ棟新築工事（条件付一般競争入札）

Ｑ 解体して同様のものを新築する工事だが、建築一式と電気・機械の設備工事を一括して発注する方法はないのか。ＪＶで一度に発注することはしないのか。

Ａ 公共工事なので地元企業の育成という観点から、建築一式と電気・機械等の設備工事について、分離発注で行った。

イ 審議事案 2

H31 公 201 号 加茂河原ポンプ場更新土木工事（総合評価落札方式一般競争入札）

Q 今回の結果は、入札金額の順位と総合評価の順位が一致しているが、これをどのように考えるのか。

A 技術的な提案をもらったが、順位に反映するまでに至らず、評価に差が出なかったと考える。

Q 評価に差が出ない仕組みのように思うが、国や県と同じようなやり方なのか。

A 総合評価の配点は、各自治体で異なっている。

ウ 審議事案 3

R 元委 7 号 東郷中島污水管地質調査業務委託（一般競争入札）

Q 土質試験一式の中身を教えてほしい。

A ボーリング調査で採取した土を持ち帰り、室内でいろいろな土質の試験を行うもの。土の細かさを調べる試験、含まれる水分の量を調べる試験、粒の大小の分布状況を調べる試験、柔らかさを調べる試験、ある一定の条件のもとで突き固めて土がどの程度締め固まったかという状態を調べる試験などである。

Q この業務委託は、ほぼ人件費なのか。

A 現場作業の人件費、室内試験の人件費、機械の損料等である。

エ 審議事案 4

浄管 5 九頭竜深 5 外 3 水源井改修工事（一般競争入札）

Q 辞退が多く、応札者もほぼ設計額に近いが、それについてどう考えるか。

A 水源井改修工事は主に労働力がほとんどであり、中に溜まった泥の処分費などがあるため、価格を下げるのは難しい。

オ 審議事案 5

企施 4 配水ポンプ場自動制御用ワンループコントローラ更新工事（随意契約）

Q 随意契約で請負率 100%ということは、設計額が最初から分かっていたということか。

A 業者はこちらの設計額が分かっていないので、100%で落札したことは偶然である。

Q どれくらいの頻度で工事をするのか。

A この機械は 13 年経っている。内部の部品がいつ劣化するのかわからないので、日頃の点検等で状態を見ながら交換時期を考えている。

(4) その他

管工事における入札状況の報告

管工事の入札について、高止まりの状況は変わっていない。今後も引き続き調査する。